



平成27年12月27日【日】  
城西中学校 宮田 龍

本校の教育の校訓が、  
「**ひとはみんなのために みんなはひとりのために**」を伝統として教職員・生徒も長い間引き継いできている。

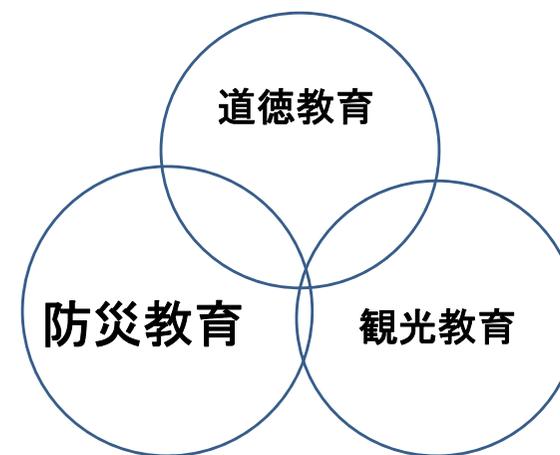
⇒昨年度(平成26年度)に現在の生徒へのメッセージとして、先人の龍馬にスポットをあて、「**龍馬の夢と志は 城西中生徒の夢と志**」と目標を設定した。



## 今回の取組のポイント

- \* 「城西龍馬新聞」の作成・発信  
テーマは防災を中心に！
- \* 「道徳の冊子」の作成・発信  
《龍馬地震への八策》

「龍馬の夢と志は 城西中生徒の夢と志」



郷土に「城西中学校」「高知市」に自信と誇りを持つ！  
郷土学習・まちづくり学習へと発展

平成26年度

# 「龍馬の夢と志は 城西中生徒の夢と志」

テーマを打ち出す。

\*「龍馬の地震への八策」

\*「龍馬の交通安全八策」

◎「城西龍馬新聞」の発行

※国土強靱化大賞の特別賞

# 龍馬の地震への八策

本報は、11月5日(土)に江戸を上陸し、11月5日(土)に日本海を渡る。大津波を乗り越え、龍馬の志を継ぐ。大津波を乗り越え、龍馬の志を継ぐ。

**自分の命は自分で守ること**

- 小中学校の子供は大人と一緒に行動する
- 避難がパニックでも一人一人が逃げることが大事
- 目を覚まして、ともに逃げること
- 一つしかない命! 決して無駄にしない

**落ち着いて周りの状況をよく見て冷静に行動すること**

- 避難場所や避難路に入っている時は、あわてず戸を閉め、避難場所を必ず確認する。居る場所には、いつでも逃げられるように、常にこの意識を!
- 避難がパニックでも一人一人が逃げることが大事
- 目を覚まして、ともに逃げること
- 一つしかない命! 決して無駄にしない

**備えが大切**

- 避難場所や避難路に下準備して避難すること
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと

**火事が心配**

- いつでも避難の時は、先がいつか向かって来ると、避難の際は、必ず避難場所や避難路を確認すること
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと

**余震に注意すること**

- 強い揺れが止まっても、余震が続くことがある
- 気を緩めず、身を固めることが大事
- 地震で倒れた建物の下には近づかない

**津波は例度でもやって来ると**

- 大津波の時は、必ず避難場所や避難路を確認すること
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと
- 避難場所や避難路の確保を怠らないこと

**避難場所では皆で協力することが大切**

- みんなが協力している時こそ、助け合うことが大事
- 大人や子供、お年寄り、こども、お年寄り、こども、お年寄り、こども
- 避難場所での秩序を守ることを

**皆で心を一つにして復旧と復興をやりぬる**

- 復旧と復興をやりぬる
- 復旧と復興をやりぬる
- 復旧と復興をやりぬる

**南海トラフ地震に注意**

## 龍馬の交通安全八策

**交通安全に注意**

「直線直進」教育技術による安全教室の実施

交通安全教室の実施

### 地震でも「八策」ぜよ!!

17年前は「船中八策」

チーム龍馬3年生4人 一学期間かけて作成

地震八策

城西龍馬新聞

城西自慢

### 城西龍馬新聞

龍馬が食した料理再現 (家庭科部) 4品で試食会

ぐる煮

「簡単ではなし」

お家元は男性

華道部も活躍

読んでみよう!!

## ジャパン・レジリエンス・アワード2015

### 第1回強靱化大賞に国土強靱化

特別顧問賞

二階俊博(国土強靱化提唱者)賞

防災の意識と具体的備えを行うことにより人的・物的被害を大きく軽減できることの周知を目的に、生徒自身が、

1854年にM8.4の南海地震を体験した坂本龍馬の気持ちを代弁して、「龍馬の地震への八策」(ポスター)を制作、火事への対応、津波への対応を示し、避難場所での協力の仕方、心を一つにしての復旧・復興の重要性を示している。さらに、生徒と学校が協力して「城西龍馬新聞」を創刊、4000部を印刷し、多くの市民への啓発に役立てるとともに、郷土を愛する心を育て、地元の食べ物や自然を誇れる生徒の育成に成果を収めている。

高知市立 城西中学校 / 「龍馬の地震への八策」及び「城西龍馬新聞」

# 平成27年度

## ◎7月9日(木)階上中学校と 【防災について】テレビ会議

文科省政務官来校

## ◎7月28日(火)「平成の薩長土 生徒フォーラム」城西中にて

○「龍馬の食育への八策」作成中

◎「城西龍馬新聞」の発行

※道徳の教科化(地域教材)

1月17日(日)自主発表会

# 平成27年度

◎9月29日(火) 2年生

「防災まちづくり・くにづくり」土木学会作成  
学習ワーク活用 授業研開催

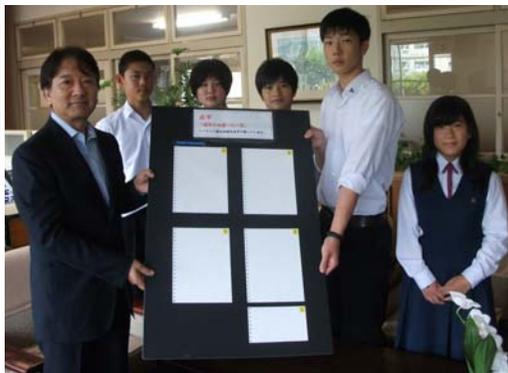
(内閣府参与 防災担当 京都大学教授  
藤井聡先生来校)

◎「城西龍馬新聞」の発行

※道徳の教科化(地域教材)

押谷由夫 教授来校

## 「龍馬の地震への八策」の『点字版』を作成



お隣の盲学校の校長先生に  
お渡ししました。

## 「龍馬の地震への八策」の『英語版』を作成



高知市商工観光部 観光課長さん  
観光協会 事務局長さん にお渡ししました。



2015.8.16～8.18  
気仙沼  
内閣府・  
文部科学省訪問



階上中交流  
の様子



松本政務官と共に永田町周辺見学



衆議院本会議場

# 防災教育 遠隔交流授業から訪問に発展

## 高知市立城西中が宮城・気仙沼市立階上中へ

# 被災校の意識の高さ実感

中学校

「ICTを活用した防災教育の遠隔交流授業から、被災校の中学生同士との交流に発展。南海トラフ巨震の被害が想定されている高知市立城西中学校(宮田龍馬、生徒350人)の生徒が、高知市立城西中学校の遠隔授業で被災校の階上中学校(小山弘毅、生徒130人)を訪れ、防災学習を通じて交流を深めた。両校は、両校の交流がより実質化した防災教育「子供防災」推進の取組の一環として、7月17日(月)の両校交流授業に、階上中学校と城西中学校の両校の中学生が参加した。

## 生徒同士、情報交換深まる

城西中学校の生徒は、階上中学校の生徒と、被災校の現状や階上中学校の防災に関する取組を直接学ぶ機会を得た。階上中学校の生徒は、城西中学校の生徒から、被災校の現状や階上中学校の防災に関する取組を直接学ぶ機会を得た。

## 校庭の仮設住宅など見学

8月17日、城西中学校の生徒4人が、階上中学校を訪れ、被災校の現状や階上中学校の防災に関する取組を直接学ぶ機会を得た。階上中学校の生徒は、城西中学校の生徒から、被災校の現状や階上中学校の防災に関する取組を直接学ぶ機会を得た。

## 城西中生 被災地に学ぶ

### 宮城 4人が現地で見学交換

【東京本社】被災地に、城西中の生徒は、防災意識を高める。高知市の城西中学校の3年生4人が16日から3日間、東日本震災で被災した宮城県気仙沼市の階上(はしかみ)中学校などを訪れ、同校の生徒と防災活動について意見交換をして日々の備えを考えた。両校が7月に、防災をテーマにしたテレビ会議を行ったのがきっかけで訪問が実現した。

両校の生徒が新聞紙で防災スリッパを作り、それぞれの活動を紹介した。避難所の設営訓練にまで踏み込んだ階上中の取り組み



階上中の生徒＝左側＝と防災活動で意見交換する城西中の生徒ら(宮城県気仙沼市＝城西中提供)

渡り被災された建物など、震災から4年が経過しても残っている傷痕も目の当たりにした。生徒会副会長の野中康生君(19)は「現地でも感じたことを学校で報告したい」と話して報告した。

階上中の生徒＝左側＝と防災活動で意見交換する城西中の生徒ら(宮城県気仙沼市＝城西中提供)

# 全生徒が新聞を読む → 感想は



## つながる防災への思い

### 城西龍馬新聞

気仙沼と交流実現

忘れてはならない

## 城西龍馬新聞

### 内閣府・文部科学省訪問

小泉政務官らと夢語る

登校日、前川泰山先生講演

